

施工段階		着工時		1	設備工事：	シート番号 1-11
電気	空調	衛生	その他		工事区分表	
○	○	○	—			

本工事と別途工事の区分や、本工事の中でも、建築・電気・衛生・空調・昇降機等との区分も明確でないと、工事や見積りで不具合が生じます。

ポイント

■工事区分表

- ・各図面に記載されており、意匠図、設備図など食い違いの確認が必要です。
- ・意匠図の流し台、昇降機図面にも工事区分や別途工事の表現があり、注意が必要です。
- ・別途工事会社とは、建築主を交え調整が必要です。
- ・材料のみの支給や、試運転調整に関わる部分も確認が必要です。

■製作図

- ・建築工事の製作図にも設備との工事区分が明記されています。
- ・設計図書との食い違いや、設備依頼の仕様などもチェックしましょう。

事項	No.	項目	建築	電気	衛生	空調	機器 等	別途	
一般共通事項	101	機械室、電気室のかさ上げコンクリートおよび仕上	○						
	102	同上ピット、側溝および蓋	○						
	103	同上蓋の部分加工	○						
	104	マシンラッチおよび搬入用フック	○						
	105	地下ピット内のタラップ、カマ場、点検用マホおよび蓋	○						
	106	地下ピット内のタラップ、カマ場、点検用マホおよび蓋	○						
	107	同上通気管	○						
	108	メンテナンス用キャットウォーク	○						
設備用基礎関連工事	201	コンクリート製機械基礎（仕上共）							
	202	同上アンカーボルトおよび取付け（箱抜き等含む）							
	203	鉄骨架台							
	204	同上アンカーボルトおよび取付け（穴開け・防錆処理）							
	205	機械据え付けのための構造補強							
	206	屋上目隠し							
	207	屋上防音壁および防音パネル設置工事							
	エレベーター関連事項	351	三方枠、帯板、扉、靴摺および取付け					○	
		352	同上開口、補強、復旧	○					
353		靴摺取付け金物およびアンカー					○		
354		昇降路内の仕上げ工事					○		
355		機械室床かさ上げコンクリート	○						
356		昇降路内中間ビームおよび取付け	○						
357		機械室内換気設備または空調設備				○			
358		機械室内制御盤までの一次側電源用の配管・配線・接続		○					
359		運行監視盤および非常用インターホンの取付け					○		
360	運行監視盤と昇降路間の同上用配管および配線		○						
361	同上の接続					○			
362	制御盤迄のスピーカー用配管・配線・接続		○						

先輩アドバイス

- ・メーカー、業者作成依頼図面では、書き手の標準工事範囲以外は別途工事と記載されることがあります。しかし、メーカーとしては別途工事でも請負工事には含まれる事があるので、別途工事先がどこの工事か、必ず確認しましょう。
- ・取合い点の条件についても、整合が必要です。（位置、高さ、サイズ、材質、接続方法等）
- ・保証範囲にもなりますので、安易な判断は禁物です。
- ・契約見積書を確認しましょう。

チェック項目

- 工事区分表はありますか。
- 建築工事、機械設備、電気設備と調整は取りましたか。
- 過不足する内容はありますか。
- 見積り落ちはありませんか。

失敗すると...

- ・工事やシステムが成立しません。
- ・最初に調整して、追加増減しないと、工事後半では財源の確保が難しくなります。

共通管理項目	合理化 省力化	施工性 向上	品質・性能 向上	工期 短縮・圧縮	コスト削減 (材料)	コスト削減 (労務)	設備 先行工事	工事区分 見直し	責任所在 明確化
	—	—	○	—	—	—	—	○	○
備考	参考文献：						制定	2019年3月1日	
	参考メーカー：						改訂	2023年3月1日	